

(様式 1－3)

七ヶ浜町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 28 年 2 月時点

※本様式は 1－2 に記載した事業ごとに記載してください。

| | | | | | |
|----------|--------------|-------|------------------------------|---------|-------|
| NO. | 65 | 事業名 | 農山漁村地域復興基盤総合整備事業(復興基盤総合整備事業) | 事業番号 | C-1-3 |
| 交付団体 | | 宮城県 | 事業実施主体(直接/間接) | 宮城県(直接) | |
| 総交付対象事業費 | 2,515,000 千円 | 全体事業費 | 2,591,000 千円 | | |
| 事業概要 | | | | | |

地区名 七ヶ浜地区

地区面積 A=143.0ha 整地面積 A=119.2ha

津波により著しく被災した本地区では、地区内の農家の多くが被災し、営農者の死亡や地区外への移転、また、生活再建等での資金需要に伴い、地域の営農再開が困難となっている。このことから、地域の復興を目的として農地等の生産基盤整備事業を実施する。

農地の大区画整備により農地の面的な集積を行い、被災農家が参加する生産組織への集約化を図る。組織は法人化を目指し、経営の規模拡大・高付加価値化を行い、収益性の高い農業経営の実現を図ることとしている。これらにより、被災農家の生活再建をはじめ、新たな雇用を創出し、地域の農業振興、農村コミュニティの再生など、町の復興計画の実現に資する。

平成 25 年 4 月に「七ヶ浜町復興基盤総合整備事業調整委員会」が発足し、町を挙げて農業と農村の振興を強く推進しているところである。

平成 25 年度は、詳細測量設計及び換地原案作成に着手した。

平成 26 年度は、区画整理工事 119.2ha に着手し、平成 27 年度に完成予定である。また、27 年度に暗渠排水工事 117.0ha に着手した。

平成 28 年度は、区画整理付帯工事やため池の改修を実施する計画であり、工事費等 280,000 千円の配分を申請するもの。

七ヶ浜町震災復興計画

記載箇所 : P. 16 2. 農地の回復と農業の再生

概要 : 農業基盤の迅速な復旧、排水機能の向上、農業経営の組織化の推進

当面の事業概要

<平成 25 年度>・測量試験費、換地費 一式、付帯工事 一式

<平成 26 年度>・区画整理工事 A=119.2ha 着手、測量試験費、移転等補償費、換地費 一式

<平成 27 年度>・区画整理工事 A=119.2ha 完成 ・暗渠排水工事 A=117.0ha、測量試験費、移転等補償費、換地費 一式

<平成 28 年度>・区画整理付帯工事等 一式、測量試験費、換地費 一式

<平成 29 年度以降>・区画整理付帯工事等 一式、測量試験費、換地費 一式

東日本大震災の被害との関係

地区面積 143ha の全域が津波により被災した。集落は滅失し、農機具、共同利用施設は損壊・流失した。また農地への大量のがれき混入、土砂の堆積、塩害などにより営農困難な事態となった。地域の全域にわたり、0.1~1.2m 程度の地盤沈下が生じており、用排水対策の再編が必要となっている。

関連する災害復旧事業の概要

農地復旧(津波被災) A= 137.9ha C= 600,768 千円

農業用排水施設 N= 19 力所 C= 605,545 千円

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

| |
|-----------|
| 関連する基幹事業 |
| 事業番号 |
| 事業名 |
| 交付団体 |
| 基幹事業との関連性 |